



2018年12月14日

各 位

会社名 ジェイリース株式会社
代表者名 代表取締役社長 中島 拓
(コード番号:7187 東証第一部)
問合せ先 取締役専務兼執行役員
経営企画本部長 中島重治
(TEL. 03-5909-1241)

**2019年3月期第2四半期報告書の提出及び
過年度の有価証券報告書、四半期報告書の訂正に関するお知らせ**

当社は、2018年11月14日付「2019年3月期第2四半期報告書の提出期限延長に係る承認のお知らせ」とおり、2018年12月14日を期限として、第16期(2019年3月期)第2四半期報告書の提出延長の承認を受けておりましたが、本日、当該四半期報告書を提出するとともに、過年度に提出いたしました有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を九州財務局に提出いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由及び経緯

当社は、2018年11月13日付「2019年3月期第2四半期決算発表の延期及び四半期報告書の提出期限延長に係る承認申請書提出のお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、営業拡大に伴う代位弁済立替金の増加を契機に、貸倒引当金の十分性を検証した結果、当第2四半期決算手続中に貸倒引当金の算定方法を変更することとし、更にこの変更後の方法を過年度決算に適用した場合の金額的影響等を鑑み、過年度決算における貸倒引当金の誤謬として過年度の決算を訂正することといたしました。

代位弁済立替金に係る貸倒引当金の算定方法については、債権の発生期間別(毎月の賃料等に係る代位弁済のそれぞれの発生日を基準とする)で区分し、貸倒実績率等を用いて回収不能見込額を算定する方法から、債務者別等(同一顧客に対する複数の債権を名寄せし最も古い発生日を基準とする)で区分し、貸倒実績率等を用いて回収不能見込額を算定する方法に変更することといたしました。

当社としては、2019年3月期第2四半期決算から当該変更を適用すれば良いとの認識でございましたが、監査法人との協議を重ね、当社として改めて検討した結果、変更後の方法は過年度にさかのぼって適用することが妥当であることが判明したため、過年度の決算を訂正するとともに、2016年3月期から2018年3月期までの有価証券報告書の訂正報告書、2017年3月期第1四半期から2019年3月期第1四半期までの四半期報告書の訂正報告書の提出をいたしました。

2. 本日付で九州財務局に提出した訂正有価証券報告書・訂正四半期報告書

訂正有価証券報告書

第13期	有価証券報告書	(自 2015年4月1日 至 2016年3月31日)
第14期	有価証券報告書	(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)
第15期	有価証券報告書	(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

訂正四半期報告書

第14期 第1四半期報告書	(自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
第14期 第2四半期報告書	(自 2016年7月1日 至 2016年9月30日)
第14期 第3四半期報告書	(自 2016年10月1日 至 2016年12月31日)
第15期 第1四半期報告書	(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)
第15期 第2四半期報告書	(自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)
第15期 第3四半期報告書	(自 2017年10月1日 至 2017年12月31日)
第16期 第1四半期報告書	(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

3. 訂正による過年度業績への影響

【2016年3月期】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
通期	売上高	3,209	3,209	—	—
	営業利益	207	175	▲31	▲15.2%
	経常利益	203	171	▲31	▲15.5%
	当期純利益	87	56	▲31	▲35.8%
	総資産	3,953	3,922	▲31	▲0.8%
	純資産	283	252	▲31	▲11.0%

【2017年3月期】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
第1四半期	売上高	965	965	—	—
	営業利益	34	12	▲21	▲63.4%
	経常利益	19	▲1	▲21	—
	当期純利益	10	▲4	▲14	—
	総資産	4,627	4,580	▲46	▲1.0%
	純資産	721	675	▲46	▲6.4%
第2四半期	売上高	1,913	1,913	—	—
	営業利益	84	24	▲59	▲71.0%
	経常利益	67	7	▲59	▲88.3%
	当期純利益	38	▲2	▲41	—
	総資産	5,102	5,029	▲72	▲1.4%
	純資産	869	797	▲72	▲8.4%
第3四半期	売上高	2,889	2,889	—	—
	営業利益	137	50	▲88	▲63.2%
	経常利益	117	30	▲86	▲73.9%
	当期純利益	71	11	▲60	▲83.6%
	総資産	5,542	5,450	▲91	▲1.7%
	純資産	905	814	▲91	▲10.1%
通期	売上高	4,121	4,121	—	—
	営業利益	337	140	▲197	▲58.5%
	経常利益	312	115	▲197	▲63.1%
	当期純利益	220	81	▲138	▲62.8%
	総資産	5,568	5,398	▲169	▲3.1%
	純資産	1,063	893	▲169	▲16.0%

【2018年3月期】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
第1四半期	売上高	1,188	1,188	—	—
	営業利益	115	55	▲59	▲52.0%
	経常利益	106	46	▲59	▲56.3%
	当期純利益	69	27	▲42	▲60.4%
	総資産	4,677	4,465	▲212	▲4.5%
	純資産	1,135	923	▲212	▲4.5%
第2四半期	売上高	2,342	2,342	—	—
	営業利益	187	66	▲120	▲64.4%
	経常利益	169	48	▲120	▲71.3%
	当期純利益	111	26	▲84	▲76.2%
	総資産	4,919	4,664	▲254	▲5.2%
	純資産	1,181	926	▲254	▲21.5%
第3四半期	売上高	3,562	3,562	—	—
	営業利益	241	64	▲176	▲73.1%
	経常利益	212	36	▲176	▲82.9%
	当期純利益	140	17	▲123	▲87.5%
	総資産	5,018	4,725	▲293	▲5.8%
	純資産	1,191	897	▲293	▲24.6%
通期	売上高	5,022	5,022	—	—
	営業利益	407	19	▲388	▲95.3%
	経常利益	351	▲37	▲388	—
	当期純利益	251	▲73	▲325	—
	総資産	5,981	5,486	▲494	▲8.3%
	純資産	1,304	809	▲494	▲37.9%

【2019年3月期】

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
第1四半期	売上高	1,431	1,431	—	—
	営業利益	87	11	▲75	▲86.8%
	経常利益	76	0	▲75	▲99.0%
	当期純利益	62	6	▲56	▲90.4%
	総資産	6,207	5,656	▲551	▲8.9%
	純資産	1,331	780	▲551	▲8.9%

以上